

2015年 9月3日

RSSC ウィメンズクラブ

活動報告

日時	2015年 9月3日 14:00~15:30
場所	池袋 リビエラカフェ
出席者	9名 (ウィメンズ会員8名 RSSC1期生1名)
活動内容	<p>「戦後の混血孤児救済に身を捧げた澤田美喜の生き方」について</p> <p>7月24日にウィメンズクラブ会員17名で大磯の澤田美喜記念館を訪れた。当日の感想などをフリートーク形式で意見交換</p> <p>1) RSSC1期生の方が見学にいらっしやいましたのでご紹介 2) 出席者が順番に感想を述べた。</p> <p>* 澤田美喜さんの信念には敬服する「信仰半分 意地半分」であったとしても・・・</p> <p>* エリザベスサンダースホームの現在が戦争孤児救済ではなく形を変えて、親による虐待や育児放棄の児童養護施設になっていたことを知った。</p> <p>* キリスト教という強い信仰により美喜は意思を貫くことができた。「汝の敵を愛せよ」</p> <p>* 記念館を訪れて知らなかったことを多く学べた。女性ならではの教育と社会還元ができたのではないだろうか。</p> <p>* 美喜の家柄や教養高さが孤児たちにも本物と言われるものを教えることができたのではないか</p> <p>* 隠れキリシタンのコレクションに目を見張った。美喜の信仰の深さを知った。信仰の力がなかったら孤児の救済はなしえていなかったのではないか</p> <p>* 美喜の語学力が施設の現状を訴えることができ支援金を集めることにもつながたのではないか</p> <p>* 美喜を混血孤児救済に向かわせたものはなんだったのか マザーテレサにも通じるのだろうか</p> <p>会員のそれぞれの視点からまた、女性としての目線から澤田美喜の生き方についても活発に意見交換ができ、各々、気づきも多かった。</p> <p>3) 次回の予定 9月28日~29日 掛川「ねむの木学園」合宿の件の確認をして散会</p> <p style="text-align: right;">夏目 由美子</p>